

I 募金状況

1. 募金実績

(1) 各募金の実績額

① 共同募金

【資料：16～20 頁】

募金別 (実施期間)	区分	目標額(円)	実績額(円)	達成率 (%)	前年度 実績対比 (%)	備考
一般募金 (H30. 10. 1～H31. 3. 31)		119,542,000	113,143,075	94.65%	95.39%	
地域歳末たすけあい (H30. 12. 1～H30. 12. 31)		42,458,000	40,664,736	95.78%	98.32%	
NHK 歳末たすけあい (H30. 12. 1～H30. 12. 25)		8,000,000	7,819,459	97.74%	100.44%	
合 計		170,000,000	161,627,270	95.07%	96.35%	

② 共同募金以外の寄付金

ア. 受配者指定寄付金・・・なし

イ. その他の寄付金・・・2件、寄付金額 594,000 円

【その他の寄付金助成状況】

No.	寄付金に関する事項			助成に関する事項		
	寄付者名	寄付金額	寄付分野	助成先団体名	助成金額	使途内容
1	アサヒ飲料(株)	400,000 円	こども食堂	こども食堂 いかるが	200,000 円	椅子・机購入
				特定非営利活動法人 地域支援センター	200,000 円	エアコン設 置・椅子・机 購入
2	関西遊技機商 業協同組合	194,000 円	青少年育成	社会福祉法人 大和育成園	194,000 円	児童椅子、 キッズチェア購入
合 計		594,000 円		合 計	594,000 円	

(2) 「赤い羽根共同募金協力型自動販売機」の設置

売上の一部が寄付される飲料自動販売機を県内各地に設置しています。

< H30. 10 月末実績 > 【資料：21 頁】

○設置台数：72 台（10 市 9 町 1 村、県共募）

○寄付金額：2,044,031 円

(3) NHK歳末たすけあい協力状況

区 分	取扱件数	金 額(円)	備 考
NHK窓口	60	1,530,391	ボランティア延べ26名 12/13～12/25
県共募・中央共募窓口	21	587,639	県共募:11件 中央:10件
金融機関窓口	13	300,851	振込用紙の設置
カレンダーバザー	—	468,090	8協力団体へ179,782円
DM発送	448	4,932,488	県共募:964通 中央:520通
合 計	542	7,819,459	

2. 募金運動

(1) 運動実施期間

平成30年10月1日～平成31年3月31日

厚生労働省告示第315号

*歳末たすけあい運動：12月1日～12月25日

(2) 運動内容

①オープニングセレモニーの実施

日時：平成30年10月1日（月） 11時30分～12時30分

場所：近鉄奈良駅前 行基広場

主催：社会福祉法人奈良県共同募金会 奈良市共同募金委員会

目的：運動の開始をアピールするとともに、広く一般の方に赤い羽根共同募金運動への関心を喚起する。

内容：メッセージの伝達/第1号寄付金の受領/街頭募金 等

参加人数：来賓15名

運動協力者178名(福祉団体、受配団体、賛同応援 等)

②ポスター掲出及び募金箱の設置

- ・県内各行政機関
- ・県内各小・中・高等学校並びに大学、専門学校
- ・法人施設、団体、特定非営利活動法人、ボランティア団体
- ・病院、公共交通機関、旅館、ホテル、JA、各銀行、県内各遊技場

③広報活動

- ・テレビ、ラジオのスポットCMの放映(奈良テレビ、ならどっとFM 10月～3月)
- ・本会ホームページ、赤い羽根データベース「はねっと」、運動広報誌等による情報提供

- ・デジタルサイネージによる共同募金運動啓発

11月～3月 共同募金PR

12月 カレンダーチャリティバザーPR

- ・赤い羽根共同募金 2018年記念バッジデザイン募集の実施（近畿6府県合同事業）
- ・報道機関等への情報提供 【資料：22頁】

④募金資材の活用 【資料：23～24頁】

ア. 独自資材の作成

県内協調の募金運動を展開するため、ポスターを制作。また、県内での募金使途を周知する広報誌やチラシを作成し、より多くの県民に募金を呼びかけるため配布しました。

イ. 中央共同募金会作成資材の活用

全国で展開される赤い羽根や子供向けの啓発グッズなどは、中央共同募金会が作成した資材を有効に活用しました。

ウ. 他の共同募金会企画資材の活用

○初音ミク

北海道共同募金会、札幌市共同募金会がクリプトン・フューチャー・メディア㈱の協力を得て、同社が展開するキャラクター「初音ミク」とコラボレーションしたポスターやクリアファイルなどを作成し斡旋する資材を、本県でも希望する市町村共募委員会（支会）が活用しました。

○妖怪ウォッチ

北海道共同募金会が、妖怪ウォッチ製作委員会の協力を得て、ゲームソフト「妖怪ウォッチ」とコラボレーションしたポスターやクリアファイルなどを作成し斡旋する資材を、本県でも希望する市町村共募委員会（支会）が活用しました。

3. テーマ型募金運動

（1）運動実施期間

平成31年1月1日～平成31年3月31日

（2）運動内容

共同募金改革の一環として、平成21年度から中央共同募金会が各都道府県へ募金期間の拡大を呼びかけ、平成28年度からすべての都道府県で募金期間が3月31日までとなりました。

本県では、平成25年度から期間拡大に取り組み、世代や課題横断型の「居場所づくり」に向けた「奈良県び～すぺ～すプロジェクト」を実施し、30年度においても6団体の参加を得て実施しました。

*活動状況及び募金額について・・・【資料：25～26頁】

Ⅱ 助成報告

1. 共同募金の助成状況

(1) 募金別助成概要

平成31年度奈良県共同募金助成方針及び共同募金助成要綱に基づき、民間施設・団体、NPO法人等が平成31年度に実施する地域福祉活動に助成しました。

広域助成決定にあたっては、法人、団体等の活動内容とともに資金面についても評価基準に基づき審査を行いました。

【平成30年度募金別 助成一覧表】 *事業実施はH31年度

助成区分		募金種別	一般募金	地域歳末 たすけあい	NHK歳末 たすけあい	合計	構成 比率
地域助成[注1]			67,268,313	40,664,736		107,933,049	85.4%
広域 助成 — 注 3 —	社会福祉団体助成 (19 団体)		7,476,000	—	—	7,476,000	5.9%
	住みよい地域づくり支 援事業助成 (4 団体)		756,000	—	—	756,000	0.6%
	就労継続支援 A・B 型事 業所等助成		—	—	983,000 (3 事業所)	983,000	0.8%
	認可外保育施設助成		—	—	646,000 (4 施設)	646,000	0.5%
	子ども・青少年育成支 援事業助成		—	—	2,051,000 (5 団体)	2,051,000	1.6%
	国立療養所長期入所者 への助成 (5 施設)		—	—	28,900	28,900	0.0%
	物品助成 (2 施設 23 団体)		726,880	—	—	726,880	0.6%
	安心・安全なまちづく り活動事業助成		2,826,000	—	2,981,000	5,807,000 [注2]	4.6%
	小計		11,784,880		6,689,900	18,474,780	14.6%
合計			79,053,193	40,664,736	6,689,900	126,407,829	100.0%

[注1]地域助成は、市町村共同募金委員会(支会)から施設・団体等へ助成する。【資料：28頁】

[注2]H31.4.9～R元年.5.24 事業募集し、7月に助成決定予定。

[注3]広域助成一覧 【資料：29～31頁】

(2) テーマ型募金助成概要

児童、子育て中の親、高齢者、障害者等、誰もが安心して過ごせる居場所づくりをテーマに募集し、6団体の参加を得て「奈良県ぴ～すぺ～すプロジェクト」を1月から3月に実施しました。

【平成30年度奈良県ぴ～すぺ～すプロジェクト実施結果】

参加団体	解決したい地域課題	募金額 (目標額)	マッチング ギフト額	助成額
(特非) 市民ひろば なら小草	家庭の経済力を子どもの学力格差にしないための「無料塾」開校	684,193 (1,465,000)	150,100	834,293
農産物 大野橋直売所 農産物加工場 末広屋	会員はじめ近隣の高齢者が集える施設が20km範囲でないため、週3回位でカフェを開設	293,854 (683,000)	64,500	358,354
(一社) セレニティパーク クジャパン	地域で依存症への理解を深め、予防や早期発見につなげる	510,311 (300,000)		510,311
こども食堂 いかるが	ひとりで食事を摂ることが多い子ども達に食事を提供するとともに、大人たちと一緒に食卓を囲み、楽しいと感じられる居場所を作る	488,079 (400,000)		488,079
(福)いわれ会特別 養護老人ホーム 田原本園	田原本住民の高齢者を中心に、体操や音楽演奏会、手芸教室、参加された方同士の交流ができ、専門職による介護や健康の相談ができるカフェを開設	183,382 (320,000)	40,200	223,582
NPO法人 家族・子育てを 応援する会	地域全体で子どもを育てるまちづくりを目指し、乳幼児の親子の居心地の良い居場所として、定期的に「子育ておしゃべり会」を開催	118,176 (440,000)	25,900	144,076
合 計		2,277,995 (3,608,000)	280,700	2,558,695

*マッチングギフトは、募金額が参加団体の目標額に達しなかった場合、募金額全体額に対する各団体の募金額の割合により、県共募の予算の範囲内において増額助成する。

(3) 地域歳末たすけあい助成概要

市町村共同募金委員会（支会）において、市町村社会福祉協議会が実施する見舞金等贈答事業や地域福祉サービス事業に対して助成しました。

(4) NHK歳末たすけあい助成概要

共同募金助成要綱及び全国共通の「平成30年度NHK歳末たすけあい実施要綱」等に基づき行いました。本県では、特に活動基盤の弱い施設や子ども、青少年の自立支援事業に重点助成しました。

2. 共同募金以外の寄付金助成状況

(1) 受配者指定寄付金助成状況

なし

(2) その他の寄付金助成状況

中央共同募金を通じて申し入れのあった寄付金について、それぞれ寄付者の指定に応じた助成先に適正に助成しました。

(再掲) 【その他の寄付金助成状況】

No.	寄付金に関する事項			助成に関する事項		
	寄付者名	寄付金額	寄付分野	助成先団体名	助成金額	使途内容
1	アサヒ飲料(株)	400,000円	こども食堂	こども食堂 いかるが	200,000円	椅子・机購入
				特定非営利活動法人 地域支援センター	200,000円	エアコン設置・椅子・机購入
2	関西遊技機商業協同組合	194,000円	青少年育成	社会福祉法人 大和育成園	194,000円	児童椅子、 キッズチェア購入
合計		594,000円		合計	594,000円	

Ⅲ 災害支援

1. 災害支援対策の実施

(1) 社会福祉法第 118 条に基づく準備金積立

大規模災害の発生に備えて災害等準備金の積立を行いました。

平成 30 年度準備金積立額 4,840,000 円

* H30 年度募金総額 161,627,270 円 × 3% ÷ 4,840,000 円

(2) 社会福祉法施行規則に基づく準備金取崩額及び助成

積立後 3 年経過した「災害準備金」を取崩し、30 年度の「安心・安全なまちづくり活動事業」として、35 自治会が行う防災・防犯事業に助成しました。【資料:33 頁】

①平成 30 年度取崩額 (H26 準備金積立) 5,000,000 円

②平成 30 年度助成額 6,582,000 円

(取崩額 5,000,000 円 + 緊急配分金積立金 1,582,000 円)

(3) 平成 30 年度拠出額

平成 30 年 7 月の豪雨災害に伴い、被災地の支援金として中央共同募金会から各県の規模に応じて割り当てられた額を拠出しました。

平成 30 年度拠出額 (H27 準備金の取崩) 4,000,000 円

2. 災害義援金の受付・募集

(1) 県外で発生した災害等に関する義援金の受付

平成 30 年度に県外で発生した地震・豪雨災害の被災者を支援するために、主に被災県が呼びかける災害義援金等について、17 の義援金呼びかけを行い、本会及び市町村共募委員会 (支会) において受け付けました。

【災害義援金取扱一覧】

【資料:34 頁】

応募のあった災害義援金名	H30 年度受付金額(円)	募集期間
平成 30 年大阪北部地震義援金	77,868	2018.6.22~2018.9.28
平成 30 年 7 月豪雨災害義援金 (中央共募)	8,662,062	2018.7.10~2019.6.28
平成 30 年 7 月豪雨岡山県災害義援金	44,673	2018.7.10~2019.6.28
平成 30 年 7 月豪雨広島県災害義援金	1,147,100	2018.7.12~2019.6.28
平成 30 年北海道胆振東部地震災害義援金	122,581	2018.9.12~2019.9.30
平成 28 年熊本地震義援金	1,215	2016.4.15~2020.3.31
平成 29 年 7 月 5 日からの大雨災害義援金	910	2017.7.10~2019.3.29
合 計	10,056,409	

(2) 県内で発生した災害等に関する義援金の受付

平成 30 年度、県内災害の義援金募集はありませんでした。

IV 会務の運営

1. 会議等

本会定款等に基づき、会議を開催しました。【資料：35～36頁】

(1) 理事会・評議員会・監事会等

- ①理事会 : 4回開催
- ②評議員会 : 3回開催
- ③監事会 : 1回開催
- ④評議員選任・解任委員会 : 3回開催

(2) 配分委員会 : 2回開催

(3) 各種委員会

- ①運動強化検討委員会 : 1回開催
平成31年1月28日(月)
・平成31年度の取組について(新規事業等)
- ②民間助成事業に係る推薦委員会 : 1回開催
平成30年6月11日(月)
・中央競馬馬主社会福祉財団助成事業への推薦について

(4) 市町村委員会(支会)連絡会議及び研修会

- ①都道府県共募職員研修会への参加
平成30年4月12～13日
・講義及びグループワーク
- ②広報検討会議の開催
平成30年5月18日、6月15日(6市町村共募参加)
・ポスター、広報誌、資材の検討
- ③市町村共同募金委員会事務局長・担当者会議の開催
平成30年6月4日(月)
・平成29年度事業報告及び平成30年度事業計画等について
- ④共同募金運動事前研修会の開催
平成30年9月3日(月)
・平成30年度赤い羽根共同募金運動等について
・グループワーク(募金額拡大に向けた取組について)
- ⑤「赤い羽根全国ミーティング in やまぐち」への参加(本会及び4市町村)
平成30年7月12日(木)、13日(金)=西日本豪雨のため取りやめ
・講義及びグループワーク

(5) ぴ～すぺ～すプロジェクト実行委員会

平成30年4月10日(火)・平成30年度助成額決定

9月14日(金)・参加団体選考

10月9日(火)・募金活動概要、チラシ作成

11月16日(金)・募金活動手法

2. 共同募金助成決定交付式

(1) ぴ～すぺ～すプロジェクト：平成30年5月29日(火)

(2) 安心・安全なまちづくり活動事業：平成30年8月6日(月)

(3) 広域助成事業：平成31年3月26日(火)

3. 顕彰

【資料：37～38頁】

(1) 募金運動奉仕功労者、奉仕団体に対する表彰

①厚生労働大臣表彰

奉仕団体 1団体

②知事表彰

奉仕団体 1団体

③中央共同募金会会長表彰

奉仕功労者 1名

優良団体 1団体

(2) 篤志寄付者に対する表彰

①中央共同募金会会長感謝

団体 4団体

個人 6名

②奈良県共同募金会会長感謝

<感謝楯> 団体 14団体 個人 7名

<感謝状> 団体 71団体 個人 51名

4. 各種助成事業への協力

【資料：39頁】

民間の福祉財源による補助及び助成事業に協力し、募集・推薦・交付等の事務に協力しました。

(1) 中央競馬馬主社会福祉財団助成金

5団体へ助成 4,820,000円

(2) 車両競技公益資金記念財団助成金

①ボランティア活動推進助成 1団体 303,600円

②社会福祉施設等(保育所等)整備助成 該当なし